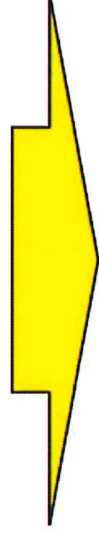
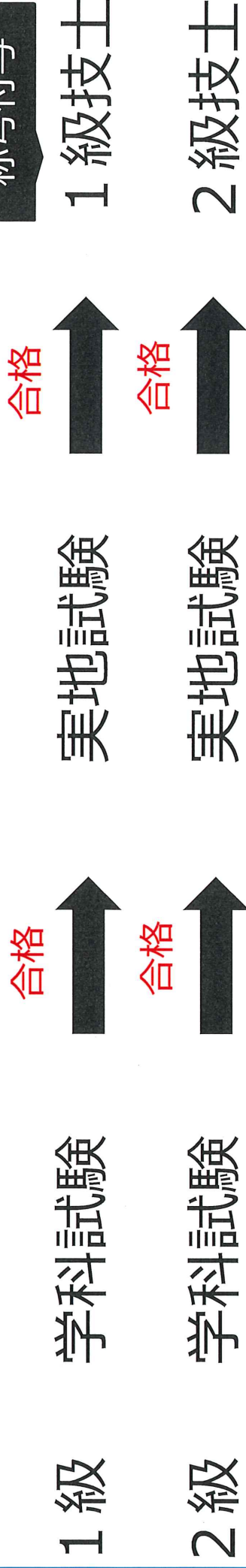
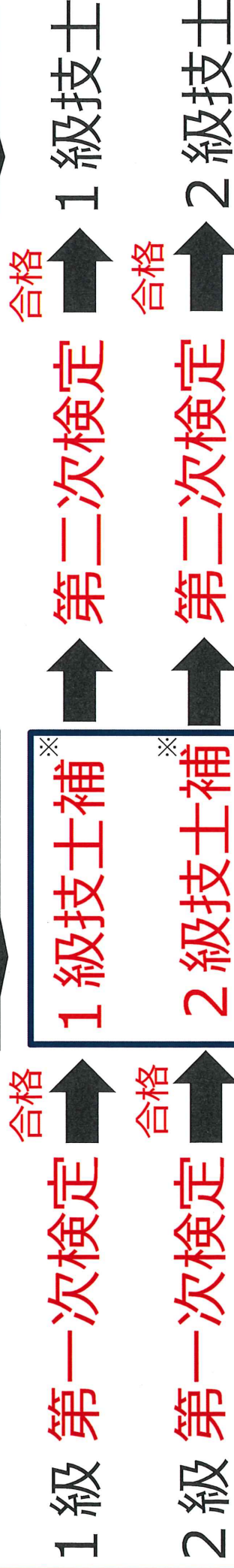


【現 状】



【改正後】



○第一次検定 施工技術のうち基礎となる知識及び能力を有するかどうかを判定

○第二次検定 施工技術のうち実務経験に基づいた技術上の管理及び指導監督に係る知識及び能力を有するかどうかを判定

・ 第一次検定及び第二次検定の両方の合格に求められる水準は、原則として現行の技術検定に求められる水準と同程度

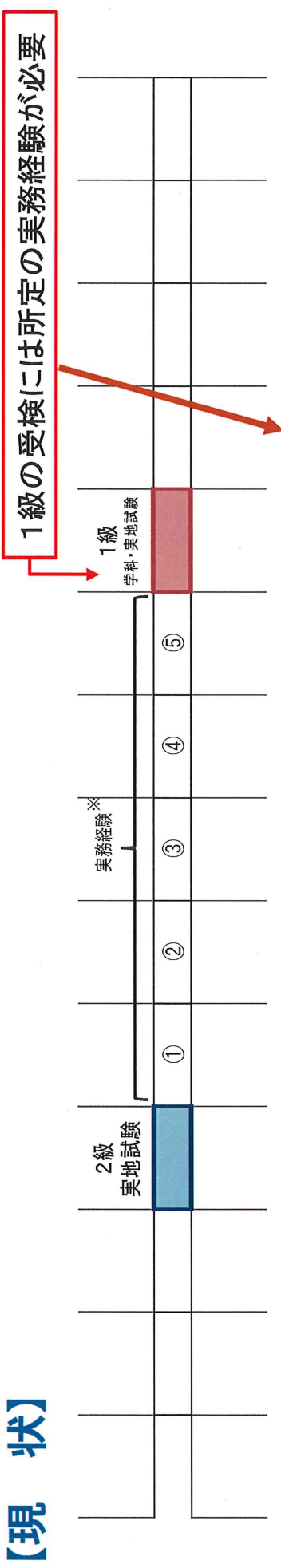
2級の第二次検定を合格した者については、1級の第一次検定を受検するにあたり、1級の受検に必要となる実務経験を得心ことなく受検することが可能。

(なお、2級の第二次検定を合格した者として1級の第一次検定を受検し合格した場合においても、1級の受検に必要となる実務経験を得心れば、1級の第二次検定の受検が可能)

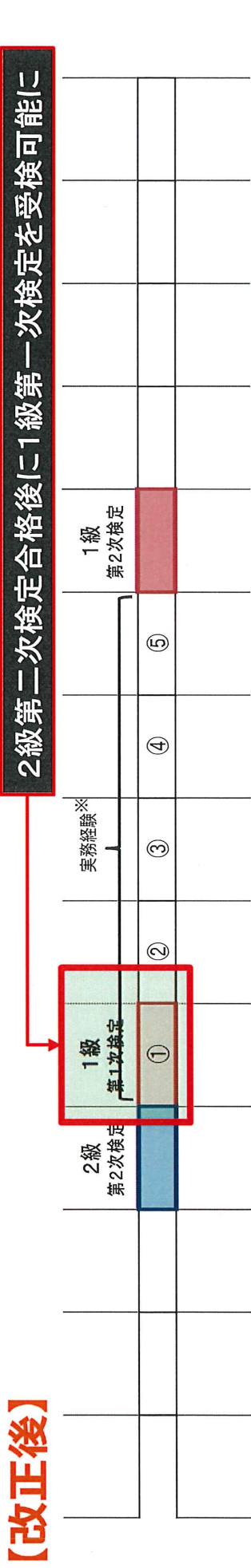
1級受験資格の見直し

※所定の実務経験を積んだ場合 5年⇒3年に短縮

【現 状】



【改正後】



○2級の第二次検定を合格した者として1級の第一次検定を受検し合格した場合においても、1級相当の実務経験を得心れば、1級の第二次検定の受検は可能

「1級土木施工管理」技術検定の基準と方式の例

(一財) 全国建設研修センター

【現 状】

試験区分	試験科目	知識能力	試験基準	方式
学科試験	土木工学等	知識	<ul style="list-style-type: none"> 土木工学、電気工学、電気通信工学、機械工学及び建築学に関する一般的な知識 設計図書に関する一般的な知識 	マークシート方式
	施工管理法	知識	<ul style="list-style-type: none"> 施工計画の作成方法及び工程管理、品質管理、安全管理等工事の施工の管理方法に関する一般的な知識 	
	法規	知識	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事の施工に必要な法令に関する一般的な知識 	
実地試験	施工管理法	能力	<ul style="list-style-type: none"> 土質試験及び土木材料の強度等の試験の正確な実施かつその結果に基づいて必要な措置を行う事ができる高度の応用能力 設計図書に基づいて工事現場における施工計画の適切な作成、施工計画を実施することができる高度の応用能力 	記述式

【改正後】

検分区分	検定科目	知識能力	検定基準	方式
第一次検定	土木工学等	知識	<ul style="list-style-type: none"> 土木工学、電気工学、電気通信工学、機械工学及び建築学に関する一般的な知識 設計図書に関する一般的な知識 	マークシート方式
	施工管理法	知識	<ul style="list-style-type: none"> 監理技術者補佐としての、施工計画の作成方法及び工程管理、品質管理、安全管理等工事の施工の管理方法に関する知識 	
		能力	<ul style="list-style-type: none"> 監理技術者補佐として施工の管理を適確に行うために必要な応用能力 	
第二次検定	法規	知識	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事の施工に必要な法令に関する一般的な知識 	記述式
		知識	<ul style="list-style-type: none"> 監理技術者として工事の施工の管理を適確に行うために必要な知識 	
	施工管理法	能力	<ul style="list-style-type: none"> 監理技術者として土質試験及び土木材料の強度等の試験の正確な実施かつその結果に基づいて必要な措置を行うことができ 設計図書に基づいて工事現場における施工計画の適切な作成、施工計画を実施することができる応用能力 	

※赤字：基準の追加・変更箇所

※第一次検定及び第二次検定の両方の合格に求められる水準は、現行の技術検定に求められる水準と同様

※施工技術検定規則 別表第一（国土交通省資料）より作成

【現 状】

試験区分	試験科目	知識能力	試験基準	方式
学科試験	土木工学等	知識	<ul style="list-style-type: none"> 土木工学、電気工学、電気通信工学、機械工学及び建築学に関する概略の知識 設計図書を正確に読み取るための知識 	マークシート方式
			<ul style="list-style-type: none"> 施工計画の作成方法及び工程管理、品質管理、安全管理等工事の施工の管理方法に関する概略の知識 	
	施工管理法	知識	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事の施工に必要な法令に関する概略の知識 	
実地試験	施工管理法	能力	<ul style="list-style-type: none"> 土質試験及び土木材料の強度等の試験の正確な実施かつその結果に基づいて必要な措置を行う事ができる一応の応用力 設計図書に基づいて工事現場における施工計画の適切な作成、施工計画を実施することができる一応の応用力 	記述式

【改正後】

検分区分	検定科目	知識能力	検定基準	方式
第一次検定	土木工学等	知識	<ul style="list-style-type: none"> 土木工学、電気工学、電気通信工学、機械工学及び建築学に関する概略の知識 設計図書を正確に読み取るための知識 	マークシート方式
			<ul style="list-style-type: none"> 施工計画の作成方法及び工程管理、品質管理、安全管理等工事の施工の管理方法に関する基礎的な知識 施工の管理を適確に行うために必要な基礎的な能力 	
	施工管理法	知識	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事の施工に必要な法令に関する概略の知識 	
第二次検定	施工管理法	能力	<ul style="list-style-type: none"> 主任技術者として土質試験及び土木材料の強度等の試験の正確な実施かつその結果に基づいて必要な措置を行うことができる応用力 主任技術者として設計図書に基づいて工事現場における施工計画の適切な作成、施工計画を実施することができる応用力 	記述式

※赤字：基準の追加・変更箇所

※第一次検定及び第二次検定の両方の合格に求められる水準は、現行の技術検定に求められる水準と同様

※施工技術検定期則 別表第二 (国土交通省資料) より作成